観光政策・観光事業における生成 AI 活用のインパクト

- 那須町での学生の活動をもとに-

帝京大学 経済学部 五艘ゼミ・3年

小栗駿一、有田和貴、大関歩花、菊地陽向、斎藤航輝、篠原航太、鈴木大地田中陸斗、千葉拓、戸塚陸、中澤輝、永田拓斗、畠夢星、松本希巳、渡邊悠太

【概要】

那須町の観光客数はアフターコロナの回復期にあるが、コロナ禍で観光ニーズは変化しており、観光政策・観光事業の立案・実施は変化に柔軟に対応し迅速に実施する必要がある。 一方、コロナ後の観光人材の不足は深刻である。そこで、近年注目される生成 AI を活用し観光政策・観光事業の立案・実施を円滑化できるか検討し、その手法を提案する。

【栃木を元気にするには】

那須町は栃木県を代表する避暑型観光地であり、観光産業が持続的に維持されることが栃木の元気に繋がる。生成 AI を観光政策・観光事業の立案・実施で活用することで、観光ニーズの変化への柔軟な対応や観光人材の不足を補うことができれば、仕組みは県内他地域でも応用可能であり、本プロジェクトは県全体の観光活性化に貢献し得ると考えている。

1. 観光政策・観光事業における生成 AI 活用の現況

生成 AI(Generative AI)は、従来の AI が決められた行為の自動化が目的だったのに対し「データのパターンや関係を学習し新しいコンテンツを生成」することを目的とする。 生成 AI 市場は 2023 年 10 月現在、Open AI の Chat GPT や Google の Bard などが牽引し、 180 兆円の市場規模とも言われる。日本では、2023 年 4-5 月は使用に対する慎重論があったが、6 月から政府や行政でガイドラインの議論と試験運用が開始され、現在は多様な企業や自治体で活用が進みつつあり、新サービスも誕生している。

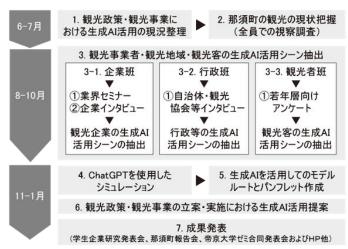
Prosumer VIDEO CREATION / EDITING GENERAL SEARCH / KNOWLEDGE VIRTUAL AVATARS AUTONOMOUS AGENTS BROWSER COPILOTS / AUTOMATION / ASSISTANT Open Interpreter **ChatGPT** ● R runway VEED.IO Rewind MULTI-ON synthesia Minion Al new COMPUTER ANTHROP\C PIKA LABS captions == descript D-ID) **BabyAGI** IMAGE CREATION / EDITING perplexity Pr Adobe Premiere Pro ☆ loom Figma Mitaliferancies VOICE YOU d TikTok dream by **IIElevenLabs** MAN RESEMBLE.AL stability.ai 🏶 Ideogram Lexica Google Bard **WELLSAID** MURF.AI PLAYGROUND Adobe Firefly 3D Poe O mirage Spline **Physna** Picsart descript PlayHT

図-1生成 AI (Generative AI) の市況 (行政・事業者向け)

出所: Sequoia Capital, The Generative AI Market

2. プロジェクトの内容とスケジュール プロジェクトのスケジュールは図-2 の通りである。特徴は、ゼミ 15 名を観光 事業者・観光地域・観光客の 3 班とし各 立場で活用できる生成 AI 活用シーンを抽 出し、シーンごとに Chat GPT を試験活用 して生成 AI 使用による目的達成の容易 性・想定所用時間・追加料金・使用上の 問題点を指摘する点である。そこで観光 事業者・行政・関係団体へインタビュ

ー、若者ヘアンケート調査を実施する。



図ー2プロジェクトの内容とスケジュール

3. 観光政策立案・観光事業実施に生成 AI を活用できるシーンの抽出

(1) 観光事業者・観光地域 (行政および関係団体)・観光客への調査

2023年10月の時点で、那須町役場・那須町観光協会・那須町温泉旅館協同組合・観光事業者(2件)へインタビューを実施している。同調査により生成 AI の使用状況や使用における問題と期待を抽出する予定である。また、潜在的観光客と想定される若者向けにインターネット経由で「観光地における生成 AI 活用のためのアンケート調査」を Googleフォームを活用し実施中である。同調査により、観光客の生成 AI 利用状況および那須町の観光行動で求める内容を明確化し生成 AI 活用の検討材料を抽出する予定である。

(2) 観光政策立案・観光事業実施に 生成 AI を活用できると 想定されるシーンの抽出

各調査の中間とりまとめから、ゼミでは那須町の観光の強み・弱みを整理し、観光において生成 AI が活用できると想定されるシーンを図ー3のような整理を行った。そして、学生がそれぞれのシーンごとに Chat GPT の試験活用を開始した段階にある。

那須町の観光における強み・弱み 生成AIが活用できそうなシーン 観光事業者 【強み】 地域の紹介文の作成(永田) 豊かな自然(季節の楽しみ) キャラクター作成 ● ロイヤルリゾート・ブランド 観光統計の分析(小栗) ● 多様で多数の観光施設 広告のアイデア出し (菊池) 豊富な温泉 流行を把握するための情報収集(松本) 安定的に来訪する観光客数 多言語対応 (不足人材の代わり) 大都市圏への近さ 行政·観光関連団体 ● 豊富な飲食施設 文書作成など業務時間の短縮(斎藤) 観光案内 (篠原) 【弱み】 観光ルート提案(中澤) ● 二次交通が不便 メタバースを活用しての宣伝 那須町をVtuberで擬人化し宣伝 ランドマークがわからない ● 情報発信のわかりづらさ 観光客 (飲食店が探しづらい) 地域の観光の特徴をざっくり知る 案内看板の不足 気分に合わせた目的地の提案(有田) ● 食べ歩き観光ができない 写真映えスポットや撮影方法 (大関) ● 行動範囲が広くぶらぶらする観 エモいところを教えてもらう 宿泊などの自動予約 光に向かない ● 観光地への経路・施設内の説明やルート案内

図-3 生成 AI を活用できそうなシーンの抽出

4. 今後の活動予定

今後は観光政策立案・観光事業実施に生成 AI を活用できると想定されるシーン別に、 生成 AI 使用による目的達成の容易性・想定所用時間・追加料金の必要性・使用の問題点 を指摘しながら、生成 AI と親和性の高いシーン及び活用方法を提案する。また具体的な 製品として観光モデルルートを考案し電子パンフレットを作成することも予定している。

謝辞:インタビュー調査に多大なご協力をいただきました那須町役場、那須町観光協会、那須町温泉 旅館協同組合および観光事業者の皆様には、心より感謝申し上げます。